

知って、見直す！

正しく上手な医療の受け方



同じ病気でいくつもの医療機関にかかったり、
過度な回数の診察を受けたりしていませんか？

見直さなくては
ならないのは
なぜ？



それは、

重複受診や頻回受診。

あなたにとってマイナスなので

すぐに見直しましょう。



体に負担がかかって危険です！

度重なる処置や検査、投薬の繰り返して、体への負担や副作用の恐れがあり、また、さまざまな医療機関にかかっている間に治療が中断して、かえって病気が悪化する可能性があります。



ムダな医療費がかかります！

初診料をその都度支払うことになりますし、受診回数が増すほど毎回再診料もかかります。また、本人の負担だけでなく、医療保険財政全体にとっても不要な支出につながります。



見直すことがあなたのために！

お医者さんを信頼して指示を守る。

体調が悪化しないかぎり、お医者さんの治療方針や指示を守り、自己判断はやめましょう。
もし、今受けている治療に不安があったら、まずはそのことをお医者さんに相談してみてください。

「なんとなく」で頻繁に受診しない。

「心配だから」「安心する」などの理由で受診はやめましょう。
本当に急を要する症状の人などに迷惑がかかります。

お薬手帳は1冊に まとめましょう

お薬手帳がいくつもあると、医師や薬剤師に薬の情報が正しく伝わりません。
その結果、知らないうちに同じ働きの薬や、飲み合わせの悪い薬が処方される恐れが。
服用歴を1冊にまとめて管理することで、お薬手帳があなたの健康を守ります。



飲み残し・使い残しのお薬はたくさんありませんか？

残薬があるのに、新たに同じ薬をもらうことは医療費の無駄遣いです。残薬を減らすことにより、医療費を大幅に節約することができます。処方された本人の薬なら、再利用できることもあります。まずは医師や薬剤師に相談しましょう。



「かかりつけ薬局」を持ちましょう。

顔なじみの薬剤師がいる「かかりつけ薬局」をひとつ決めておくことはおすすめです。使用する薬をひとつの薬局でまとめて管理すると、薬の重複などもチェックしてもらえます。



ジェネリック医薬品を利用しましょう。

ジェネリック医薬品とは、特許期間が過ぎた新薬(先発医薬品)と同じ有効成分、同等の効能・効果を持つ医薬品のことです。開発費が抑えられるため、新薬より安価です。ジェネリック医薬品を利用するときは、医師や薬剤師によく説明してもらいましょう。